

# 2021年度 橋梁保全技術研修

## 診断評価コース（第8回）

### 受講者募集のご案内

名古屋大学 橋梁長寿命化推進室

<2021年度より、受付方法を一部変更します>  
P4～5 「6. 受講申込受付期間、方法」参照

<新型コロナウイルス感染症への対応について>

- ・新型コロナウイルス感染症における名古屋大学活動指針に基づき、中止、延期となる場合があります。
- ・研修当日、体調不良や発熱のある場合は受講をお断りします。
- ・マスク着用のうえ、手指消毒、咳エチケットの心がけ等、感染症対策をお願いします。  
（グループ討議はフェイスシールドの着用）
- ・講義室内の換気、座席の間隔を取る等、感染防止対策を十分に行った上で実施します。

2021年度の橋梁保全技術研修 診断評価コース（第8回）を次のとおり実施しますのでご案内いたします。

◆当室の「橋梁点検士」登録者の方も受講可能です。（2019年度より）◆

診断評価コースは、受講していただくにあたり、事前に橋梁長寿命化推進室が提示する技術的課題に解答していただきますので、ご了承の上お申し込み下さい。

#### 1. 研修内容

橋梁維持管理業務に携わる技術者の方、橋梁維持管理実務を学びたい方などに適した上級コースで、橋梁構造物の劣化予測～性能の評価～対策判定及び対策工について学習します。受講者には名古屋大学より「診断評価コース修了証」を交付します。

**修了者は、橋梁診断士判定試験が受験可能です。（修了証の有効期限は3年です。）**  
**本研修は土木学会認定 CPD プログラムです。**

#### 2. 受講資格

本研修の受講にあたっては、以下に示す AまたはBのいずれかの資格が必要です。

（一法人当たりの受講者数に制限を設けておりますのでご注意ください。詳しくは「6. 受講申込受付期間、方法」をご覧ください。）

A. 橋梁保全技術研修「検査点検コース」修了証取得後、「橋梁保全業務の実務経験」2年以上有すること。※対象者は修了証番号 122001～192045 の検査点検コース修了証をお持ちの方で修了証取得後、橋梁保全業務の実務経験 2 年以上の方です。修了証をご確認、ご用意の上お申込みください。

実務経験とは、橋梁保全業務を直接扱う機関（又は組織、セクション）に在した期間の暦月合計とする。橋梁保全業務とは、橋梁に関する巡回点検等の日常的な管理、設計、設計監理、工事（発注、施工、監督、施工管理）及び研究・開発業務の内、維持管理に関する業務をいう。

B. 以下のいずれかの資格を有すること。（2019 年度より一部変更）

- 1) 技術士（建設部門）  
 2) -1 国土交通省登録技術者資格（施設分野：橋梁（鋼橋）および橋梁（コンクリート橋）－業務：点検）  
 2) -2 国土交通省登録技術者資格（施設分野：橋梁（鋼橋）および橋梁（コンクリート橋）－業務：診断）  
 ※「国土交通省登録技術者資格」とは、公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程（平成 26 年 11 月 28 日付け国土交通省告示第 1107 号）に基づき、国土交通大臣の登録を受けた資格をいう。  
[http://www.mlit.go.jp/tec/tec\\_tk\\_000098.html](http://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000098.html)  
 2) -1、2) -2 に該当する資格は次のとおりです。（41 資格）

2) -1、2) -2 該当資格（2021 年 4 月 1 日現在）

NO.	資格名称	事業名称
1	橋梁点検士※本学資格	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学
2	道路橋点検士	一般財団法人橋梁調査会
3	道路橋点検士補	
4	主任点検診断士	一般財団法人阪神高速道路技術センター
5	点検診断士	
6	都市道路構造物点検技術者	一般財団法人首都高速道路技術センター
7	構造物の補修・補強技士	一般社団法人リペア会
8	RCCM(鋼構造及びコンクリート)	一般社団法人建設コンサルタンツ協会
9	建造物保全上級技術者	一般社団法人国際建造物保全技術協会
10	建造物保全技術者	
11	一級構造物診断士	一般社団法人日本構造物診断技術協会
12	二級構造物診断士	
13	土木鋼構造診断士	一般社団法人日本鋼構造協会
14	土木鋼構造診断士補	
15	インフラ調査士 橋梁(コンクリート橋)	一般社団法人日本非破壊検査工業会
16	インフラ調査士 橋梁(鋼橋)	
17	コンクリート診断士	公益社団法人日本コンクリート工学会
18	コンクリート構造診断士	公益社団法人プレストレストコンクリート工学会
19	プレストレストコンクリート技士	
20	高速道路点検士(土木)	公益財団法人高速道路調査会
21	高速道路点検診断士(土木)	

22	上級土木技術者(鋼・コンクリート)コースA	公益社団法人土木学会
23	上級土木技術者(鋼・コンクリート)コースB	
24	上級土木技術者(橋梁)コースB	
25	1級土木技術者(鋼・コンクリート)コースA	
26	1級土木技術者(鋼・コンクリート)コースB	
27	1級土木技術者(橋梁)コースB	
28	四国社会基盤メンテナンスエキスパート	国立大学法人愛媛大学
29	社会基盤メンテナンスエキスパート	国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学
30	社会基盤メンテナンスエキスパート山口	国立大学法人山口大学
31	特定道守コース	国立大学法人長崎大学
32	特定道守(コンクリート構造)コース	
33	特定道守(鋼構造)コース	
34	道守コース	
35	道守補コース	
36	ふくしまME(基礎)	ふくしまインフラメンテナンス技術者育成協議会
37	ふくしまME(保全)	
38	土木設計技士	職業訓練法人全国建設産業教育訓練協会
39	橋梁点検技術者	舞鶴工業高等専門学校社会基盤メンテナンス教育センター
40	ブリッジインスペクター	琉球大学工学部附属地域創生研究センター
41	橋梁AM点検士(道路部門)※2021年新規	公益財団法人青森県建設技術センター

### 3. 研修プログラム

#### 《第1日目》

カリキュラム	講師	形態
診断の重要性と技術者倫理	名古屋大学	講義
構造物の診断(評価・判定)	岐阜大学	講義
実橋の劣化※希望者のみ	研修事務局	ニュー・ブリッジ
劣化予測～評価～判定(RC橋・PC橋)	外部講師	講義
劣化予測～評価～判定(鋼橋)	外部講師	講義

#### 《第2日目》

カリキュラム	講師	形態
対策(鋼橋)	外部講師	講義
対策(RC橋・PC橋)	外部講師	講義
道路橋の維持管理全般 (橋梁構造物全般)及び課題 について班毎に討議・発表	外部講師	講義
道路橋の維持管理全般 (鋼橋の疲労きれつについ て)及び課題について班毎に 討議・発表	外部講師	講義

(1) 都合により、カリキュラムが変更になる場合があります。

#### 4. 技術的課題

研修受講にあたり、事前に取り組んでいただく技術的課題の取り組みがあります。詳細は受講決定後にメールにて通知いたします。

#### 5. 期日、定員、開催場所

期 日 (2日間)	定員	場 所
2021年7月20日(火)、21日(水)	約15名	名古屋大学 東山キャンパス (愛知県名古屋市千種区不老町)

- (1) 受講時間は、9時～17時20分の予定です。
- (2) 講義によってはグループに分かれて受講していただきます。
- (3) 会場(名古屋大学)は、車両入講できません。公共交通機関でお越しください。  
(名古屋市営地下鉄名城線名古屋大学駅直結)

#### 6. 受講申込受付期間、方法

**2021年度より、申込書の提出を廃止します。受講料払込証明書および受講資格確認書類については、当室HP(以下HP)よりアップロードし、提出いただきます。**

##### (1) 受付期間※HP参照

回	申 込 受 付 期 間 (約8日間)	方法
8	2021年5月24日(月)9:30～31日(月)17:00まで	オンライン (先着順)

受講申し込みは、上記期間中にWebサイトから行ってください。(先着順)

受付時間帯は終日ですが、初日は9:30開始とし、締切日は17時までとします。

HPの常設研修申込ページに開設される申込フォームから申込ください。

**申込が完了しますと「申込完了のお知らせ」というメールが自動返信されます。受信されない場合は申込が完了しておりませんのでご注意ください。**

##### (2) 受講申込



※技術的課題については受付完了後メールにてご案内いたします。

#### ※申込フォームへの入力事項

- ① 氏名、フリガナ
- ② 勤務先※省略しない
- ③ 勤務先業種選択
- ④ 生年月日、年齢、性別
- ⑤ 受講資格(実務経験年数又は保有資格)をどちらかを選択
- ⑥ 実務経験でお申込みの方は検査点検コース修了証番号を記入
- ⑦ 橋梁保全業務実務経験年数を記入 ※ない場合は「0」と入力
- ⑧ 実務経験を選択 ※「橋梁保全(維持管理)」以外の実務経験は「その他」を選択し、具体的に記入

- ⑨ 保有資格を記入 ※保有資格でお申込みの方のみ
- ⑩ 書類送付先住所記入、書類送付先住所の種別(勤務先、自宅、その他)の選択
- ⑪ メールアドレス、メールニュース配信の可否 ※申込完了後にお問い合わせをすることがありますので、ご本人につながりやすいアドレスを記してください。
- ⑫ 連絡先 ※連絡のとりやすい電話番号
- ⑬ 他コースの受講状況(基礎、検査点検コース)  
※ 受講申込みは先着順に受付をし、定員に達し次第締め切ります。  
※ 受講者数は、一法人(会社、団体、行政機関等)2名までとし、超過した応募者は受講をお断りさせていただく場合がございますのでご了承下さい。  
※ 1名の申込につき1台の端末からお申込みください。  
※ 申込が完了された方に送信する完了メールは受講票が届くまで大切に保管してください。

### (3) 受講料払込

- ① 応募締切日から10日程度で納入依頼(請求書)(以下、納入依頼書)等の手続きに関する書類を郵送します。10日を過ぎても書類が届かない場合はご連絡下さい。
- ② ①でお送りした納入依頼書から期日までに受講料をお支払いください。  
振込手数料はご負担ください。納入依頼書に付属の払込受領書もしくは金融機関発行の受領書を受け取って下さい。

### (4) 払込受領書および受講資格確認書データの提出(オンライン)

払込受領書(受講料払込証明書)のスキャンデータおよび受講資格確認書(実務経験証明書もしくは資格登録証)のデータ(pdf、jpg等)を、期日までにアップロードしてください。アップロードの方法は納入依頼書に同封のお知らせにてご説明いたします。

### (5) (4)の書類受理後、「受講票」、「受講の手引き」等を郵送いたします。

原則、Web申込後のキャンセルはできません。止むを得ない場合はご相談ください。

## 7. 受講料 20,000円(税込) ※振込手数料はご負担下さい。

(受講者の都合で受講を取り消す場合など、納付済みの受講料は返還しません。)

## 8. 天候不良の場合または新型コロナウイルス感染症の影響について

天候不良などによる研修の中止判断は名古屋大学の規程に準じます。

暴風警報(名古屋市)が6:45まで解除されない場合は研修を中止します。中止となる場合、その後の対応については、別途ご案内いたします。不明の場合は当室Webサイトか7:00以降に携帯(090-6760-6322)へご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症の影響による中止・延期判断は「新型コロナウイルス感染症における名古屋大学活動指針」に準じます。中止・延期となる場合は受講者へ別途ご案内いたします。

## 9. 個人情報の取扱いについて

お預かりした個人情報は、「名古屋大学個人情報保護規程」に従い、適切に管理し、定められた利用目的の範囲を超えて利用及び提供はいたしません。ただし、本人の了承・同意がある場合や、法令に基づく場合は除きます。

◆その他研修・判定試験のスケジュール◆

※期日などは変更する場合があります。HPの最新情報をご覧ください。

(1) 基礎コース（2日間）

		期日	定員 ※変更の可能性があります。
第19回	A日程	2021年9月14日(火)、15日(水)	9月14日(火)(実習)約15名 9月15日(水)(講義)約30名
	B日程	2021年9月15日(水)、16日(木)	9月16日(木)(実習)約15名
第20回	A日程	2021年11月9日(火)、10日(水)	11月9日(火)(実習)約15名 11月10日(水)(講義)約30名
	B日程	2021年11月10日(水)、11日(木)	11月11日(木)(実習)約15名

※2日目の講義は、A日程およびB日程と合同で開催します。

(2) 検査点検コース（3日間）

回	期日	定員 ※変更の可能性があります。
第43回	2021年5月19日(水)～21日(金)	約15名
第44回	2021年6月23日(水)～25日(金)	約15名
第45回	2021年7月14日(水)～16日(金)	約15名
第46回	2021年8月4日(水)～6日(金)	約15名

(3) 橋梁点検士判定試験および橋梁診断士判定試験

2021年9月26日(日)

※受験に際し、修了証には有効期限(3年)があります。

※詳しくは当室HPをご覧ください。

《お問い合わせ》

名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 橋梁長寿命化推進室  
〒464-8603 名古屋市千種区不老町 工学部9号館 4F 9-429  
電話：052-789-3726  
E-mail(申込専用) info.n2u-bridge@civil.nagoya-u.ac.jp  
E-mail: N2U-BRIDGE@civil.nagoya-u.ac.jp  
HP: <https://www.n2u-bridge.jp/>

2021年5月

メールニュース配信登録↓

